2026 年 11 月 9 日(月)

# 2026 年度　10 月　栃木県生協連　定例報告

## １．機関会議等

- 10月 6日(火) 第3回 定例理事会

【議決事項】

第 1 号議案　「常務理事会規則」　制定施行　決定の件
第 2 号議案　「会費規程」一部改定 承認の件
第 3 号議案　「こくみん共済 coop の 2027 年度会費」決定の件
第 4 号議案　「情報開示規程」 全面改定 承認の件
第 5 号議案　「加入基準」廃止 決定の件
第 6 号議案　「加入基準規程」制定施行 決定の件
第 7 号議案　「慶弔見舞金規程」全面改訂 承認の件
第 8 号事案　「理事会規則」一部改定 承認の件

【協議事項】

(1)　栃木県くらし安全安心課との意見交換会ふり返り

【報告事項】

(1)　「月度の定例報告」及び月次決算報告
　①「ユニセフ ハンドイン・ハンド」等
　②「母親大会」後援のご案内
　③ 会員　熊本地震対応集約
　④ 会員　栃木県南部豪雨災害対応集約
(2)　日本生活協同組合連合会中央地連報告
(3)　今月注意喚起
(4)　会員報告

## ２．行政関係

- 10月22日(木)令和8（2026）年食品安全セミナー(参加委員：中田会長理事、赤羽専務理事)

テーマは、「輸入食品はどのように検査されているの？～食品の安全を守る！みんなで学ぼう輸入食品～」として開催されました。

栃木県の食の安全確保の取り組みとして栃木県保健福祉部医薬・生活衛生課より、とちぎ食の安全・安心・信頼の確保に関する基本計画の考え方や栃木県食品衛生監視指導計画に基づく監視結果、食品の収去検査結果、食中毒の発生件数等の報告がありました。

基調講演として「輸入食品の安全性確保について」東京検疫所食品監視課より報告がありました。輸入食品の重量は横ばいですが、2025年の届け出件数は1985年の約4倍の253万件に達しています。検疫所での検査制度は、輸入届け書類審査、指導検査、現物確認、モニタリング検査を実施。また、法違反の可能性が高いと見込まれる食品等については輸入者に対して輸入の都度、検査を行っています。

- **10 月 25 日(日)第 21 回うつのみや食育フェア**

宇都宮駅東口「ライトキューブ宇都宮」「宮みらいライトヒル」を会場に、(一部) 屋内の展示イベントが開催されました。展示ブースは「実行委員会主催事業」「体験・学びブース」「地産地消ブース」「宇都宮市主催事業ブース」「宮っ子食育応援団ブース」に分かれ、多くの来場者が訪れました。



展示ブースが限られた中での展示・説明となりましたが、参加者の声かけりと説明にて、準備した食育クイズと景品の配布を行い多くの方に朝ごはんについて聴いていただきました。とちぎコープ生協では「朝ごはんを食べるメリット」、よつ葉生協では「栄養バランス」、生協パルシステム茨城 栃木では「すぐに食べられるものの活用法」、生活クラブ生協では、「1日に必要な栄養」についてパネルを作成しました。また、朝食を「食べる」「ときどき食べる」「食べない」についてお聞きした内容を、パネルにシールを貼り来場者の朝食について傾向を見られるように工夫し説明しました。



- **10月27日(火) 宇都宮市食品安全懇話会(参加委員：赤羽専務理事)**

第4次宇都宮市食品安全推進計画（令和6年～令和10年）における令和8年の取り組み状況について説明がありました。食品安全に係るリスクコミュニケーション事業への市民の参加数、農産物直売所における生産者への生産履歴記帳の確認指導方法、小規模事業者に対するＨＡＣＣＰの考え方を取り入れた衛生管理の導入・定着状況、学校給食における給食地場産食材使用割合等について、質疑や意見が出されました。また、自然毒による食中毒について宇都宮市より説明がありました。

- **10月27日(火) 令和8年度宇都宮市消費生活講演会(参加委員：中田会長理事、加藤事務局)**

■講　演：「暮らしが楽になる無理のない片づけの方法」
～モノを大切にする心をもう一度考える～
■講　師： 整理収納アドバイザー　松田　妙子　氏

そもそも片づけって？「捨てることが正解ではない」という話から、なんのためにするのか、生活をより良くするための知識について解説がありました。講演中盤では、「捨てないで！」、地球のことも少し考えてみて、モノは使うためにある、家にモノが入ってくることも考えるといった視点で、日常的な事例を交えてのお話しがあり、片づけの方法だけではなく、消費行動と「モノを大切にする心」について考える機会となる講演でした。

- **10月30日(金) 栃木県住宅マスタープラン懇談会（参加委員：赤羽専務理事）**

3月に閣議決定された「住生活基本計画（全国計画）」の見直し等を踏まえ、住宅政策の指針となる2021年～2030年までの栃木県住宅マスタープラン（栃木県住生活基本計画、栃木県高齢者居住安定確保計画、栃木県賃貸住宅供給促進計画）の改定を行うため、8月の栃木県住宅マスタープラン懇談会（第1回）の意見を反映して見直した骨子案、素案の説明が栃木県　県土整備部よりありました。災害時における必要仮設住宅の確保、住宅確保要配慮者の範囲、外国人に対しての施策、各施策の成果指標目標値の根拠など、質疑・意見・要望を行いました。12月のパブリックコメントを経て、2027年3月に栃木県住宅マスタープランの改定となります。

## ３．防災

- 10月9日(金) 2026年度大規模災害対策協議会都県連交流会ZOOM（参加委員：加藤事務局）

■学習講演：避難支援や被災者支援に関する取組みについて
講師：内閣府　政策統括官（防災担当）付参事官（避難支援担当）
■熊本地震支援の状況について（日本生協連中央地連事務局）
千葉豪雨・台風被害の状況について（千葉県生活協同組合連合会）
■事前アンケート（直近1年間で生協連が参加した防災イベントや災害発生時の対応事例など）について意見交流を行いました。

## ４．その他

- 10月16日（金）風雪の日移築完了に伴う合同慰霊祭（栃木県労働者福祉協議会）

栃木県内における、労働・福祉、民主、人権、平和運動等の社会福祉運動で貢献された物故者を慰霊するため「風雪の碑」として昭和48年に建立されました。今回、旧労働者福祉センター解体に伴い旧労働者福祉センター東側駐車場に新碑安置先として移築が完了し、連合栃木及び木県労働者福祉協議会の役員・関係者などにより合同慰霊祭が執り行われました。

- 10月16日(金) 労働者福祉協議会幹事会(参加委員：赤羽専務理事)

事務局の活動、各種会議の報告がありました。また、栃木県労働組合スポーツ大会、東部労福協第61会定期総会代議員選出等について報告がされ協議しました。

- 10月19日(月) 第5回地域生協部会

＜出席：よつ葉生協、生活クラブ生協、とちぎコープ生協、生協ﾊﾟﾙｼｽﾃﾑ茨城 栃木、生協ﾊﾟｽｼｽﾃﾑ群馬、こくみん共済coop＞

5回目となる地域生協部会を開催しました。出席した地域生協が「2025年度の報告と2026年、2026年上期に取り組んだ事例」について報告を行い、こくみん共済からは、「COOP火災共済・自然災害共済・マイカー共済　2026年度上期状況」と「大規模災害に対する調査体制」について報告がありました。また、ＡＩの活用状況や「2026年度の夏季休暇」について意見交流を行いました。

- 10月22日(木) 令和8年度　第1回宇都宮市中央卸売市場運営協議会(参加委員：赤羽専務理事)

報告協議事項

■令和7年度　中央卸売市場事業報告について
■令和9年　会場日・休業日について
■中央卸売市場経営展望の改定について
■地域官庁型食料システムの構築について

- 10月23日(金) 日本生協連 中央地連 関東甲信越行政生協関係者連絡会(参加委員：赤羽専務理事、加藤事務局)

関東甲信越の行政担当者及び県生協連関係者が集い、生協を取り巻く諸課題について、情報交換や意見交換を通じて相互の交流を図り、もって生協活動の振興及び生協の健全な発展を資することを目的としした連絡会
■消費者庁講演　「めざせ！食品ロス・ゼロ　食品ロス削減の取組について」
■日本生協連報告「全国生協の事業と社会的取り組み～持続可能な社会の実現を目指して～」
■学習講演　「富士山噴火と広域降灰対策　～行政と生協が果たすべき役割～」
■分散会　「生協と行政で連携してできること」

- 7月28日(水) 栃木県協同組合連絡会(参加委員：赤羽専務理事、加藤事務局)

協議事項

(1) 7/9「中堅職員学習・交流会」の振り返りについて
(2) 防災に係る連携の進め方について
(3) 令和８年度協同組合連絡会の取り組み経過および会計報告（精算）について
(4) ＪＣＡの取り組みについて
(5) 今後の進め方
(6) 次回開催日程について

- 10月 5日(月)第17回 クリーンアップ・ウォーク（定期ゴミ拾い）

地域への環境活動として、県連事務所付近と県道64号線から宇都宮駅東口付近までのエリアでゴミ拾い活動を行いました。（午前中実施）

＜目的＞

(1) 環境美化保全
(2) プラスチックごみの海洋への流出を防ぐ、生態系配慮
(3) リサイクル可能ゴミの有効活用、CO2排出削減

## ネットワーク活動

### １．とちぎ食の安全ネットワーク

- 10月 8日(木) 第4回とちぎ食の安全ネットワーク世話人会

1. 学習会「米国産じゃがいもの輸入解禁問題を考える」
   講　師：宇都宮大学名誉教授　宇田　靖　氏
2. 9月10（火）開催　第2回とちぎ食の安全ネットワーク学習会アンケート結果について
3. 12月2日（木）開催「食の安全に関するリスクコミュニケーション」について
4. 各団体からの活動報告、その他参考資料

### ２．とちぎ消費者ネットワーク

- 10月 消費者カレッジ開催

| 開催日・開催校 | 講師 | 演題 | 人数 |
|---|---|---|---|
| 10 月 9 日(金)<br>栃木県立鹿沼南高等学校 | らいと法律事務所<br>弁護士 田島 聡紀 氏 | 消費者トラブルと契約<br>～具体的な事理も併せて～ | 95 名 |
| 10月15日(木)<br>作新学院大学<br>栃木地域政策研究ａ | とちぎ消費生活サポートネット<br>理事 山田 英郎 氏 | インターネット時代を拓く 若者の玉手箱<br>～インターネット上のトラブル入口は「SNS」から～ | 6 名 |
| 10 月 15 日(木)<br>作新学院大学<br>ｽﾎﾟｰﾂﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学科 | とちぎ消費生活サポートネット<br>理事 山田 英郎 氏 | デジタル時代のSNSをきっかけとした契約トラブル<br>～「バイト・内職、副業」、「美=エステ」、「サブスク」等の契約トラブル～ | 73 名 |
| 10 月 15 日(木)<br>作新学院大学<br>経営学科 | とちぎ消費生活サポートネット<br>理事 山田 英郎 氏 | デジタル時代のSNSをきっかけとした契約トラブル<br>～「バイト・内臓、副業」、「美=エステ」、「サブスク」等の契約トラブル～ | 141 名 |
| 10 月 28 日(水)<br>國學院大學栃木高等学校 | のぞみ律事務所<br>弁護士 阿久津 正巳 氏 | 消費者入門講座 | 375 名 |

# 栃木県生協連　2026 年 11 月度、12 月度の活動予定

2026 年 11 月 9 日(月)

| 2026 年 11 月度予定 | |
|---|---|
| 2 日（月） | 第 18 回クリーンアップ・ウォーク |
| 4 日（水） | 消費者カレッジ（作新学院高等学校） |
| 5 日（木） | 県と包括連携企業との情報交換会 |
| 9 日（月） | くらし部会 |
| 10 日（火） | 第 3 回常務理事会 |
| 12 日（木） | とちぎ元気な森づくり県民税事業あり方検討会 |
| 14 日（土） | 消費者(金融)カレッジ（宇都宮短期大学附属高等学校） |
| 15 日（日） | 第 59 回 母親大会 |
| 16 日（月） | 日本生協連　憲法学習会（オンライン） |
| 17 日（火） | 第 4 回とちぎ消費者ネットワーク幹事会 |
| 18 日（水） | JCA「協同組合による若者・こどものための大きな応援団」講演会（オンデマンド） |
| 20 日（金） | 栃木県農業再生協議会通常総会 |
| 21 日（土） | 消費者カレッジ（佐野高等学校・同付属中学校 PTA） |
| 22 日（日） | 那須塩原里山整備ボランティア |
| 24 日（火） | 日本生協連 中央地連運営委員会 |
| 24 日（火） | 日本生協連　県連活動委員会 |
| 30 日（月） | 消費者カレッジ（作新学院短期大学） |
| **2026 年 12 月度予定** | |
| 1 日（火） | MCA 無線訓練 |
| 2 日（水） | 食に関するリスクコミュニケーション in 県庁 |
| 7 日（月） | 第 19 回クリーンアップ・ウォーク |
| 8 日（火） | 消費者カレッジ（栃木県立衛生福祉大学校） |
| 8 日（火） | 第 4 回定例理事会 |
| 10 日（木） | 第 5 回食の安全ネットワーク世話人会 |
| 11 日（金） | 消費者カレッジ（日々輝学園高等学校） |
| 11 日（金） | 栃木県労働者福祉協議会幹事会 |
| 15 日（火） | 消費者カレッジ（足利大学附属女子高等学校） |
| 17 日（木） | コンプラアンス学習会（オンライン） |
| 18 日（金） | 日本生協連中央地連 都県連実務責任者交流会 |

栃木県生活協同組合連合会